

鞍手町くらじふれあいアリーナ大規模改修事業 設計・施工一括発注プロポーザル 技術提案審査評価要領

鞍手町くらじふれあいアリーナ大規模改修事業設計・施工一括発注プロポーザル技術提案審査評価要領（以下「本評価要領」という。）は、本プロポーザルにおける技術提案審査の評価方法について記載したものであり、鞍手町くらじふれあいアリーナ大規模改修工事候補者選考委員会（以下「選考委員会」という。）において、本評価要領に基づき評価を行い、最優秀者及び優秀者を各1名選考するものである。

1 評価方法

本評価方法は、選考委員会委員が評価項目ごとに評価を行い、各委員の評価点の平均を技術提案書等の提案者の評価点とし、最高得点を最優秀者に、次点を優秀者に決定する。

2 評価項目と評価点の配点

評価点は、100点満点とし、評価項目及び評価点の配点は、次のとおりとする。なお、評価項目ごとに算出した評価点は、小数点第一位を四捨五入する。

- | | |
|----------------|----------------|
| (1) 業務実施体制 | 20点 |
| (2) 技術評価に係わる提案 | 60点 (30点×2テーマ) |
| (3) ヒアリング内容 | 10点 |
| (4) 見積金額 | 10点 |

3 評価項目ごとの評価判断基準と各委員の評価

(1) 業務実施体制

業務実施体制の評点は20点満点とし、次の判断基準の項目ごとに5段階評価で評点を算出し、評点の合計である満点15点で除した値に、配点20点を乗じて業務実施体制の評価点を算出する。

評価項目	判断基準	判断基準ごとの評点	
業務実施体制の妥当性、実現性、的確性、独創性	①業務を実施する上での課題把握の的確性 ②実施体制の実現性、的確性、独創性 ③配慮すべき事項の妥当性、的確性	特に優れている	5
		優れている	4
		普通	3
		やや劣る	2
		劣る	1

(2) 技術評価に対する提案

技術評価に対する提案の評価点は、2つの特定テーマごとに評価点を算出する。

評点は、1テーマ当たり30点満点とし、次の判断基準の項目ごとに5段階評価で評点を算出する。各テーマへの配点は30点とし、テーマごとの評点を満点20点で除した値に、配点を乗じてそれぞれのテーマに対する技術提案の評価点を算出する。

評価項目	判断基準	判断基準ごとの評点	
テーマの理解度 テーマに対する提案の的確性、独創性、実現性	設定したテーマごとの提案に対して ①テーマを理解しているか（理解度） ②課題把握が的確か（的確性） ③新たな取組やアイデアであるか（独創性） ④提案内容が実現可能な内容か（実現性）	極めて高い	5
		高い	4
		普通	3
		低い	2
		極めて低い	1

■技術評価に対する提案（特定テーマ）

【特定テーマ1】 空調熱源・機器更新

本物件は、地域の社会体育施設であり指定避難所でもある。イニシャル・ライニングコスト、工期遵守、施設の属性に応じたメリット等を踏まえ、当町にとって最適な空調熱源・機器更新についての方針を提案すること。

【特定テーマ2】 事業スケジュール

本物件は、地域の社会体育施設として多くの方から利用されている。このため、本事業の実施にあたり、施設の利用制限期間や利用制限区域は最小限となることが望ましい。

空調熱源・機器更新工事、アリーナ床の更新工事、アリーナ照明の更新工事を、施設の利用制限期間や利用制限区域を最小限とした上で、合理的に施工できる事業スケジュールを提案すること。

(3) ヒアリング内容

ヒアリング内容の評点は10点満点とし、次の判断基準により5段階評価で評点を算出し、評点の合計である満点5点で除した値に、配点10点を乗じてヒアリング内容の評価点を算出する。

評価項目	判断基準	判断基準ごとの評点	
取り組み意欲	①プレゼンテーション内容、ヒアリングの対応で取り組み姿勢、意欲が伺えるか	極めて高い	5
		高い	4
		普通	3
		低い	2
		極めて低い	1

(4) 参考見積書

参考見積書の評価点は10点満点とし、以下の算式により算出する。

【算定式】 全提案者中の最低見積額／当該事業者の見積額×10点

以 上